

研究支援サービス・パートナーシップ認定制度(A-PRAS)について



文部科学省

1. 目的

民間事業者が行う研究支援サービスのうち、一定の要件を満たすサービスを「**研究支援サービス・パートナーシップ**」として**文部科学省が認定**することを通じ、研究者の研究環境を向上させ、我が国における科学技術の推進及びイノベーションの創出を加速するとともに、研究支援サービスに関する多様な取組の発展を支援する。

2. 認定要件

- (1) 当該サービスが、**研究者の研究環境を向上**させ、我が国における**科学技術の推進及びイノベーションの創出に貢献**するものであること
- (2) 当該サービスが、**優れた特徴**を有していること
- (3) 当該サービスを行う事業者が、**大学、独立行政法人、研究機関やその研究者等と良好な関係(ネットワーク)を構築**できるものであること
- (4) 当該サービスを行う事業者が、十分な管理運営体制及び財務基盤を確保していること
- (5) 当該サービスが、(1)に掲げる要件を満たすことに寄与する事業実績を有していること

3. 認定までの流れ

民間事業者から研究支援サービスの公募(1か月程度)を行う。認定の単位は、事業者単位ではなく、サービス単位とする。文部科学省は、申請のあった研究支援サービスについて認定要件等に照らして審査を行い、外部有識者から意見を聴取した上で認定する。

※ 事業者は毎年度事業実績報告書、3年に1度点検結果報告書を文部科学大臣に提出する。

4. 認定の効果等

- (1) 認定により、**研究者の研究環境を向上させる、研究支援サービスの利活用を奨励、促進し、研究コミュニティ等に対する認知度を高める**。

※認定事業者は、A-PRASのロゴマークを使用可能。

A-PRAS: Accreditation of Partnership on Research Assistance Service



Accreditation of Partnership on Research Assistance Service
文部科学省認定 研究支援サービス

- (2) **研究支援サービスを認定された事業者と文部科学省**は、定期的または不定期に**意見交換やネットワーキング**等の場を設ける。
- (3) 将来的に、認定された研究支援サービスのうち、文部科学省関連事業との連携により、当該サービスの加速が見込まれ、また、連携対象となる文部科学省関連事業にも貢献が大きいものについて**具体的な連携**(金銭的な支援(補助)は除く)を検討する。

研究支援サービス認定一覧(令和6年1月26日時点)



文部科学省



IMPACT SCIENCE Impact Science
/カクタス・コミュニケーションズ株式会社

21年に渡り81万人以上の研究者の200万稿に及ぶ論文に対して
英文校正・翻訳サービスを提供してきた知見を元に開始した国際研究広報サービス。

リサイクルネットワーク、マルチベンダーサービス、ラボストックサ
ポート、ZAICO、ZAI/リカケンホールディングス株式会社、MHC
リユースサービス株式会社、株式会社ZAICO



研究資産の適正な管理、運用、流通を促進し、日本の研究者に研究機器を安価に提供するサービス。
研究資産の管理から保守メンテナンス、中古売買までのライフサイクルをトータルでサポート。

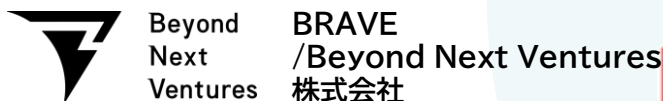


科学技術文献検索サービス「JDreamⅢ」に収録された約4,300万件の論文
と学会発表に基づき、研究者の専門性、研究推進力、コラボレーション実績な
ど多種多様な研究者データから、研究課題解決に最適な研究パートナー探索
を実現するサービス。



日本材料技研株式会社 リーン・オープン・インキュベーション
Japan Material Technologies Corporation /日本材料技研株式会社

機能材料分野を中心に、大学等が発明しながら未活用になっている
特許の実施許諾を受け、用途探索を行い社会実装につなげる。



Beyond Next Ventures BRAVE
/Beyond Next Ventures
株式会社

研究シーズの実用化に取り組む研究者を対象に、
事業化を支援するプログラム。



博士情報エージェント
/株式会社エマーシングテクノロジーズ

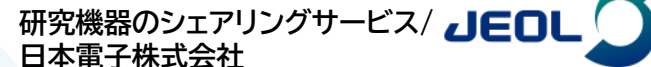
博士人材に特化した就職紹介サービス。全ての博士人材と、博士人材の研究開発
力を求める企業の情報をWEB上に集約的に蓄積・分析し効率的にマッチング。

研究人材支援
サービス

研究環境支援
サービス

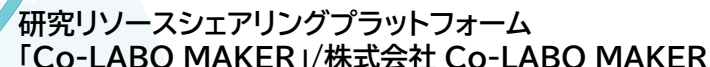
事業化支援
サービス

研究資金・
マッチング
支援サービス



研究機器のシェアリングサービス/
日本電子株式会社

最先端ハイエンド装置を、本社・昭島製作所にて企業体を問わず
に利用できるサービス。



研究リソースシェアリングプラットフォーム
「Co-LABO MAKER」/株式会社 Co-LABO MAKER



研究開発したい研究者と、研究リソースをもつラボ(研究室)をマッチングし、
機動的な研究開発を支援する、研究リソースシェアリングプラットフォーム。



AI研究開発エンジニア向けGPUとGPUサーバレンタル
/GDEPソリューションズ株式会社



生成AIを始めとしたAI研究開発に不可欠なハイエンドGPU及びそれらが
搭載されたサーバを通常価格より安価にレンタル。



L-RAD/株式会社リバネス

各種競争的研究資金に採択されなかった申請書や、応用性が高く
公的資金が取りにくい研究プランなど、研究者が持つ未活用のアイ
デアを集積するプラットフォーム。



READYFOR College
/READYFOR株式会社

大学とREADYFORが提携し、研究・教育分野への寄附を
集める大学向けのクラウドファンディングプログラム。



Securite ACADEMIA(寄付)
/ミュージックセキュリティーズ株式会社

大学の教育研究を支える財政基盤多様化の一環として、ボトムアップ型
研究への資金供給を目的とした寄付プラットフォーム。



Accreditation of Partnership on Research Assistance Service
文部科学省認定 研究支援サービス